

みなさまの声をお聞かせください

～村長へのたより～

村では、地域と行政が一体となって「住みよい街づくり」を進めるため、皆さんが日頃思っている村政へのご意見やご要望を随時受け付けています。

村長へのたよりの送り方



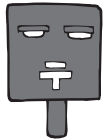
専用の投函箱に

専用の投函箱「あなたの声を村政に～村長へのたより」が村の公共施設7カ所に設置されています。用紙に必要事項を記入後、投函してください。

《設置場所》

役場、中央公民館、地域交流館みほふれ愛プラザ、保健センター、光と風の丘公園クラブハウス、文化財センター、老人福祉センター

※手紙を回収するまでにお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。



専用の用紙を郵送で

上記の専用の投函箱脇に、村長へのたより専用の用紙が備え付けてあります。用紙に必要事項を記入後、のり付けして郵便ポストに投函してください。



公式ホームページからメールで

村公式ホームページのトップページ下部に「お問い合わせ」がありますので、総務課宛てに送付してください。

※意見・要望以外の業務に関する問い合わせは、それぞれの担当課宛てに送付してください。

■問合せ 総務課広報広聴係 ☎029-885-0340 (内) 205



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社字結び「黄・蝶」一字以上詠み込み

子等の下校に見守り隊の黄旗微笑む交叉点
小さき指先結んで解いてやとと覚えた蝶結び
皺とシミとを化粧で隠し老いてなお飛ぶ夜の蝶
桜吹雪を仲間のようにつ追われつ蝶の舞
帽子振り振り蝶々を追って園児道草それる道
孫が挑んだハイハイレース親の歓声黄金色
春が零れた菜の花舞台蝶も淋しや一廻り
雅子皇后黄色の衣装召して覚悟のお立ち台
そぞろ歩きをする背に止まる蝶が花見のご相伴
探し求めた黄色い財布今だ効果は現われず
足に止まった蝶々を見つめじつと静かに息とめる
浦辺静かに変わらぬ風情菜花香に酔う蝶の群れ
蝶よ花よとてはやされて今じゃ面影そこかしこ
蝶よ花よの気持ちをもつて育児してねと願う時代
たまにひとりてダンスの奥の亡夫の黄ばんだシャツを嗅ぐ
蝶や蜜蜂飛び交う庭は香り豊かな花の園
美浦の里山黄緑萌えるそぞろ歩けば初蝶々
赤や黄色の草花育て蝶の舞いつ極楽亭
蝶を追いかけて山中迷う母とはぐれた夢の中
五月の俳句(題 当季雑詠)
山畑を捨てきれぬ老豆の花
青葉風廻る木馬のわらべうた
うららかや堅穴新居に煙立つ
山藤や雑木林を我がものに
今咲くぞ咲くぞと芍薬ふくらめる
鰻重を余さず食し夏に入る
憲法の日永遠の平和へ思ひ駆す
雪溪にひととき黄金の辰子姫
息吹とは日毎に変わる山の色
灯が花を花が灯をそめ八重桜
土砂降りに溺れそうなる早苗かな
代掻田日をのせ水面たゆたふと
みどり児の髪に春めく陽の匂い

塚本夏雲 石戸葎華 高橋一步 上野八千代 篠原美千代 沼寄朋香 飯塚筑風 田島草実 長谷川悦子 木村幸子 山崎泰弘 小園江久美 門脇悠美 山岡亜子 山崎笑子 伊藤葉子 関根秀子 増尾青蓮 小池きよし (五十音順) 青野安佐子 石毛恵美子 海道民子 木澤はしめ 高柳幸子 田島早苗 中島輝子 長田敏笑 増尾尚子 松葉よしゐ 松本秀子 宮崎きみ枝 杉本 猛

